

事業所名

ぷらうらんどkouminkanひだか児童発達支援センター

支援プログラム

作成日

令和6年10月1日

法人（事業所）理念	ぷらうらんどが大切にしているのは、うまれて良かったと心の底から思えることです。 ぷらうらんどは、お子様ひとり一人の個別アセスメントによる専門性の高い療育で発達を保障していきます。		
支援方針	ご家族や相談支援、学校との連携を密にし、お子様の成長を支えていきます。 ご家族にはお子様の発達における日常での関わり方のアドバイスをしながら、最適な支援を進めていきます。		
営業時間	8時	30分から	17時15分まで
	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	健康状態の維持・改善、衣類の着脱、食事・排泄の自立などの生活のリズムや生活習慣の形成、基本的な生活スキルの獲得の支援をします。（①睡眠、食事、排せつなど個々に合わせた対応をし、生活習慣の形成を促していきます。※個別に必要な環境設定も行っています。②見通しがわかり、活動の切り替えがスムーズにできるようになります。）	
	運動・感覚	感覚調整や運動能力の向上を図り、日常生活や学習活動における支障を軽減し、自己肯定感や自己効力感を高めます。（①発達段階に合わせた運動発達を支援していきます。②粘り強くやり抜く力、セルフコントロールが育つ③姿勢をを保つために必要な発達支援や補助具を工夫していきます。④個々の感覚特性を知り個別に対応していきながら、生活場面で緩和することができるように支援していきます。）	
	認知・行動	認知機能の向上や適切な行動の獲得の支援をします。（①アセスメントし、発達段階に合わせた課題に取り組んでいきます。②体験・経験を通して抽象的概念を習得していきます。※リトミックや餅つき体験など③認知の偏りを理解し、こだわりが緩和されるようにしていきます。④個別に得意なツールを使って、見通しが持てるようにしていきます。）	
	言語コミュニケーション	言語能力の向上やコミュニケーションスキルへの支援をします。（①場の状況に合わせた具体的な言葉を知らせ、成功体験をしていきます。②困った際にタイムリーにヘルプが出せるように経験していきます。③自分の意思を言葉、ジェスチャーやツールを使って伝え伝える経験をいき、伝える事の便利さを知ってもらいます。）	
	人間関係社会性	他者との関わりの中での社会性の発達と集団活動や社会参加の支援をします。（①集団でのルールを知り、友だちと一緒に守って取り組む経験をしていきます。※リトミック、プレスクール、運動教室など ②集団活動の中で感情をコントロールしながら友だちと一緒に取り組むことができるようになります。③友だちと一緒に取り組むことの楽しさを知ってもらいます。）	
家族支援	○愛着の安定 ○家族（兄弟含む）からの相談に対する適正な助言（アドバイス） ○障害、発達の特性に配慮した家庭環境の整備助言	移行支援	○放課後教室等への移行支援 ○ライフステージを見据えた将来的な移行に向けた準備 ○並行利用先との連携 ○地域住民との交流・行事等
地域支援・地域連携	○学校、相談支援、医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取組	職員の質の向上	○事業所内研修の実施 ○療育内容、制度、5領域等に係る確認と研修
主な行事等	○季節に合わせた行事等を行う。（餅つき、ひな祭り、七夕まつり、コスモスの種まき）など ○ぷらうらんど創立記念事業（ぷらうフェスタ）		